

# 議会

ながのはらまち  
だより

2021  
APRIL  
4  
No.127

2月臨時会や3月定例会の内容をお伝えします



QRコードから議会  
だよりをダウンロード  
できます



表紙：長野原町立中央小学校開校記念式典

# 2月臨時会と3月定例会で こんなことが決まりました

## ○ 2月臨時会 (会期2/17)

条例改正	.....	1件
契約締結	.....	1件
補正予算	.....	2件
<hr/>		
合 計	.....	<b>4件</b>

主なものを当誌より掲載します。

## ○ 3月定例会 (会期3/4-3/18)

人事案件	.....	2件
条例制定・改正・廃止	.....	21件
財産の譲渡・無償貸与	.....	2件
町道路線認定・廃止	.....	2件
工事請負契約変更	.....	1件
補正予算	.....	8件
当初予算	.....	11件
その他	.....	7件
<hr/>		
合 計	.....	<b>54件</b>

## 人事案件

教育長・人権擁護委員候補者  
行政委員を任命同意など

当初初の女性教育長

教育委員会教育長など  
2行政委員の任期満了に  
伴い、下表のとおり任命  
の同意などをしました。  
教育長として2期6年に  
わたり活躍された市村隆  
宏氏は今限りで退任と  
なり後任として、当初初  
の女性教育長となる小林  
敦子氏が就任しました。

また、人権擁護委員に  
は、今限りで退任とな  
る萩原和子氏の後任とし  
て、山口百合子氏を適任  
と承認しました。



### (2) 人権擁護委員 (敬称略)

氏名	地区名	備考
山口百合子	応 桑	新任

### (1) 教育長 (敬称略)

氏名	地区名	備考
小林 敦子	林	新任

#### 人権擁護委員とは？

⇒人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をする人。

■ 2月臨時会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内容	関連	
議案	1号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	新型コロナウイルス感染症に関する防疫業務に従事した診療所医師等に特殊勤務手当を支給するもの。	—
	2号	光ファイバ芯線賃借契約締結	情報通信整備を行った光ファイバについて賃借契約を締結するもの。	—
	3号-4号	一般会計・1特別会計補正予算	令和2年度一般会計、へき地診療所特別会計を補正するもの。	6

■ 3月定例会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内容	関連	
同意	1号	教育委員会教育長の任命同意	教育長の任期満了に伴い、小林氏(新任・林)の任命について同意を求めるもの。	2
諮問	1号	人権擁護委員候補者の推薦	委員の任期満了に伴い、山口氏(新任・応桑)を適任として承認を求めるもの。	2
議案	1号	県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議	館林市が事務の共同処理に加わることに伴い協議が必要となったもの。	—
	2号	県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入	県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体に加入するため、町等の共同設置及び規約を廃止し、併せて職員定数条例の一部を改正するもの。	—
	3号	町等公平委員会の共同設置廃止		
	4号	町等公平委員会共同設置規約の廃止		
	5号	職員定数条例の一部改正		
	6号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正		
	7号	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定	行政機関に係る申請、届出などの手続について、インターネットの利用を可能にするもの。	4
	8号	議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定	公職選挙法の一部改正に伴い、選挙公営として選挙運動用に対する自動車の使用、ビラの作成、ポスターの作成が拡大されたもの。	4
	9号	浅間火山博物館の設置及び管理に関する条例の廃止	浅間火山博物館の閉館及び浅間園の運営方法変更並びに浅間記念館の移転に伴い、関係条例の廃止及び制定をするもの。	4
	10号	町営浅間園施設利用料条例の廃止		
	11号	町営浅間園の設置及び管理に関する条例制定		
	12号	浅間記念館の設置及び管理に関する条例制定		
	13号	ハッ場ダム生活基盤安定対策基金条例の廃止		
	14号	特別会計条例の一部改正	事業完了などに伴い、3特別会計を削除するもの。	—
	15号	国民健康保険条例の一部改正	新型インフルエンザ特措法の改正により、新型コロナウイルス感染症の定義条文を改正したもの。	—
	16号	介護保険条例の一部改正	介護保険法に基づく3年ごとの見直しのため保険料率の改定を行うもの。	5
	17号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の全部改正	厚生労働省令の改正に伴い、省令で定める基準に合わせるため改正するもの。	—
	18号	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の全部改正	厚生労働省令の改正に伴い、利用者の人権擁護及び虐待の防止などに必要な体制整備の内容を定めるもの。	—
	19号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正		
	20号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正		
	21号	福祉医療費の支給に関する条例の一部改正	マイナンバーカードによる保険証関係のオンライン資格確認などの実施に伴い改正するもの。	—
	22号	浅間牧場売店施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	売店施設の使用料適用除外条項の追加及び使用料の見直し(31万円→20万円)に伴い条例を改正するもの。	4
	23号	クラインガルテンやんばの設置及び管理に関する条例の一部改正	クラインガルテンやんばの使用期間見直し(5年→10年)に伴い条例を改正するもの。	—
	24号	定住促進住宅設置及び管理に関する条例の一部改正	学校統合に伴い、林住宅の児童増員を推進する目的が終了したため、定住促進住宅とする関係条例の改正及び廃止をするもの。	—
	25号	林住宅設置及び管理に関する条例の廃止		
	26号	普通財産の譲渡		
	27号	財産の無償貸与	川原湯で一体管理されている新湯及び元の湯源泉を川原湯区へ無償貸与するもの。	—
	28号	字の区域の変更(大字横壁地内)	土地改良事業により、複数の字にまたがる区域が生じるため変更するもの。	—
	29号	町道路線認定(林線)	ハッ場ダム建設事業による道路改良工事完了に伴い、起終点が変更になるため認定するもの。	—
	30号	町道路線廃止(林線他1路線)	ハッ場ダム建設事業による道路改良工事完了に伴い、認定する路線の起終点及び路線が変更になるため廃止するもの。	—
	31号	工事請負契約の変更(町道9-35号線道路災害復旧工事)	工事請負契約の事業費確定に伴い変更契約を締結するもの。	5
	32号-39号	令和2年度一般会計・7特別会計補正予算	令和2年度一般会計や国民健康保険など7特別会計を補正するもの。	6-7
	40号-50号	令和3年度一般会計・8特別会計・2事業会計予算	令和3年度の各会計予算を定めるもの。	8-11
発委	1号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出	当該意見書について関係機関へ提出を求めるもの。	7
発議	1号	防災ヘリコプター「はるな」墜落事故慰霊碑建立等に係る要望書の提出	当該要望書について関係機関へ提出を求めるもの。	—

定住促進住宅とは？

⇒住宅に困っている人の定住化を促進する住宅。林地区中原住宅と同様。

**条例改正**

**行政手続申請など  
インターネット利用を規定**

町民の行政機関にかか  
る申請や届出などの利便  
性向上を図るため、情報  
通信技術（インターネッ  
ト）の利用規定を整備し  
ました。今後マイナ  
ンバーカードを活用して電  
子的に申請や届出などの  
手続きを行えるようにす  
るものです。



**条例制定**

**町議会議員及び町長  
選挙運動公費で負担軽減**

公職選挙法の一部改正  
に伴い、選挙立候補の環  
境改善となる選挙公営が  
拡大され、候補者の費用  
負担が軽減されます。  
尚、法改正に伴い、町議  
会議員選挙において供託  
金制度が導入されまし  
た。

- 選挙公営の対象  
（金額等は規定の範囲内）
- ① 選挙運動用自動車の使用
  - ② 選挙運動用ビラの作成
  - ③ 選挙運動用ポスターの作成

**町営浅間園をリニューアル**

**条例制定**

4月より浅間火山博物館の機能を旧浅間記念館に移設して浅間山北麓ビジターセンターの名称でリニューアルオープンしました。また、バイク展示を行う新たな浅間記念館は、浅間牧場売店施設を利用して4月23日にオープンしました。



**浅間牧場売店  
使用料を減額**

浅間牧場売店の利用促進を図るため、町で利用する場合の適用除外及び売店使用料の見直しの規定を整備しました。売店使用料は、現行、年間31万円を20万円に引き下げました。



○浅間山北麓ビジターセンター

開園日	金～日曜日（他の曜日が国民の祝日または学校が指定する祝日は営業）	
開園時間	9時～17時	
利用料	浅間山北麓ビジターセンター （自然遊歩道利用料含む）	一般（高校生以上）・・・300円 小中学生・・・100円
	スカイロックトレイル （上記施設利用料含む）	一般（高校生以上）・・・1,000円 小中学生・・・500円

※なお、町民、未就学児は無料。身体障害者手帳などの交付を受けている者とその付添1名は半額。

○浅間記念館

開園日	木～月曜日（他の曜日が国民の祝日または学校が指定する祝日は営業）
開園時間	10時～16時
利用料	一般（高校生以上）・・・500円

上記※に小中学生無料を追加

**選挙公営とは？**

⇒自治体などが個々の候補者の選挙費用の一部または全部を負担すること。

## 条例改正

# 介護保険料見直される

介護保険法に基づき3年ごとの見直しが行われ、令和3～5年度まで適用とされる保険料基準額の改正を可決しました。保険料基準額については、第8期の介護保険事業計画策定の際に被保険者数やサービス利用料の推移などを基に算定し介護保険事業懇談会で協議了承されたものです。

### ■介護保険料新旧比較表

(単位：円)

段階	対象者※1	保険料率 ※2	改正前基準額年額 (月額)	改正後基準額年額 (月額)
1	・生活保護受給者 ・世帯全員が町民税非課税かつ老齢福祉年金受給者 ・世帯全員が町民税非課税かつ本人の課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円以下	0.3	18,800 (1,560)	19,500 (1,620)
2	世帯全員が町民税非課税かつ本人の課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円超120万円以下	0.5	31,200 (2,600)	32,400 (2,700)
3	世帯全員が町民税非課税かつ本人の課税年金収入と合計所得金額の合計が120万円超	0.7	43,700 (3,642)	45,400 (3,780)
4	本人が町民税非課税（世帯内に課税者がいる）かつ課税年金収入と合計所得金額の合計80万円以下	0.9	56,100 (4,680)	58,400 (4,860)
5	本人が町民税非課税（世帯内に課税者がいる）かつ課税年金収入と合計所得金額の合計80万円超	1	62,400 (5,200)	64,800 (5,400)
6	本人が町民税課税かつ合計所得金額120万円未満	1.2	74,800 (6,240)	77,800 (6,480)
7	本人が町民税課税かつ合計所得金額120万円以上200万円 (改正後：210万円) 未満	1.3	81,100 (6,760)	84,300 (7,020)
8	本人が町民税課税かつ合計所得金額200万円以上300万円未満 (改正後：210万円以上320万円未満)	1.5	93,600 (7,800)	97,200 (8,100)
9	本人が町民税課税かつ合計所得金額300万円 (改正後：320万円) 以上	1.7	106,000 (8,840)	110,200 (9,180)

※1 介護保険料の算定の基準となる合計所得金額は、①合計所得金額から長期譲渡所得及び短期譲渡所得に係る特別控除額と保険料段階が、1～5段階の人については、公的年金等所得額を差し引いた所得金額をいいます。②平成30年度税制改正により、年金収入に係る雑所得及び給与所得がある場合は、介護保険法施行令に定める計算により算定します。

※2 各段階の保険料基準額は、第5段階の保険料基準額に各段階の保険料率を乗じた額となります。

## 契約変更

# 工事請負契約変更 事業費確定に伴い契約変更

### ■3月定例会で可決した契約一覧

(千円以下切捨)

工事名	契約金額	契約先	備考
町道9-35号線道路 災害復旧工事	9,958万円	都建設株式会社	変更額278万円

一般会計

町道補修事業など可決

一般会計補正額一覧（千円以下切捨）

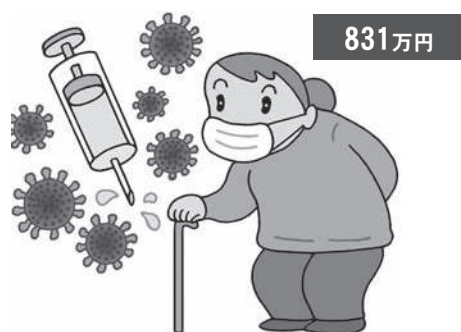
■ 2月臨時会（2/17）

一般会計補正予算（第9号）  
2億2,183万円増額  
（計65億4,716万円）

■ 3月定例会（3/4 - 3/18）

一般会計補正予算（第10号）  
1億6,413万円減額  
（計63億8,303万円）

主な補正内容



831万円

新型コロナウイルスワクチン  
接種事業



1億9,876万円

道路維持事業

■ 表 特別会計補正予算一覧（2月臨時会、3月定例会）

特別会計	補正額	補正後総額
国民健康保険	△7,506万円	6億9,780万円
へき地診療所	14万円	9,172万円
簡易水道事業	△760万円	8,622万円
農業集落排水事業	△585万円	9,765万円
公共下水道事業	△1,028万円	1億743万円
介護保険	△4,219万円	6億2,643万円
浄化槽整備事業	△30万円	514万円
浅間園事業	△200万円	1,943万円

（千円以下切捨）



質疑応答

つなカンへ委託の詳細は

**問**

星河議員 つなカンへ委託の事業内容はどのようなものか。

主に交流連携や情報発信などの事業

**答**

企画政策課長 つなカンミーティングなどの交流連携、さらには通信の印刷製本などの情報発信、公園やクラインガルテンの施設管理業務などを行った。

特別会計拠出金の減額理由は

**問**

富澤議員 介護保険特別会計拠出金の大幅な減額理由は。

**答**

主にコロナで医療費減  
町民生活課長 主に、コロナ禍で医療費がかからなかった。介護保険は、補助金申請で運営の安全を考え、例年当初予算を多く見込むため減額も大きい。

保険給付費の大幅な減額理由は

**問**

黒岩議員 国民健康保険の保険給付費で一般被保険者分が大きく減額になった理由は。

高額な医療費が少なかったため

**答**

町民生活課長 コロナの影響もあつたが、大きな医療費があまりかからなかった。

介護保険事業策定委託料の減額要因と担当課の業務は

**問**

星河議員 第8期介護保険事業策定委託料の減額要因と担当課の意向は含んでいるか。

担当課と関係組織で協議内容を反映

**答**

町民生活課長 入札の結果減額。計画策定は、担当課内で協議を行い、まとまったものを介護保険事業懇談会に諮り策定している。



つなカンミーティングの様子

# 全国一律最低賃金制度実現に 国へ意見書提出

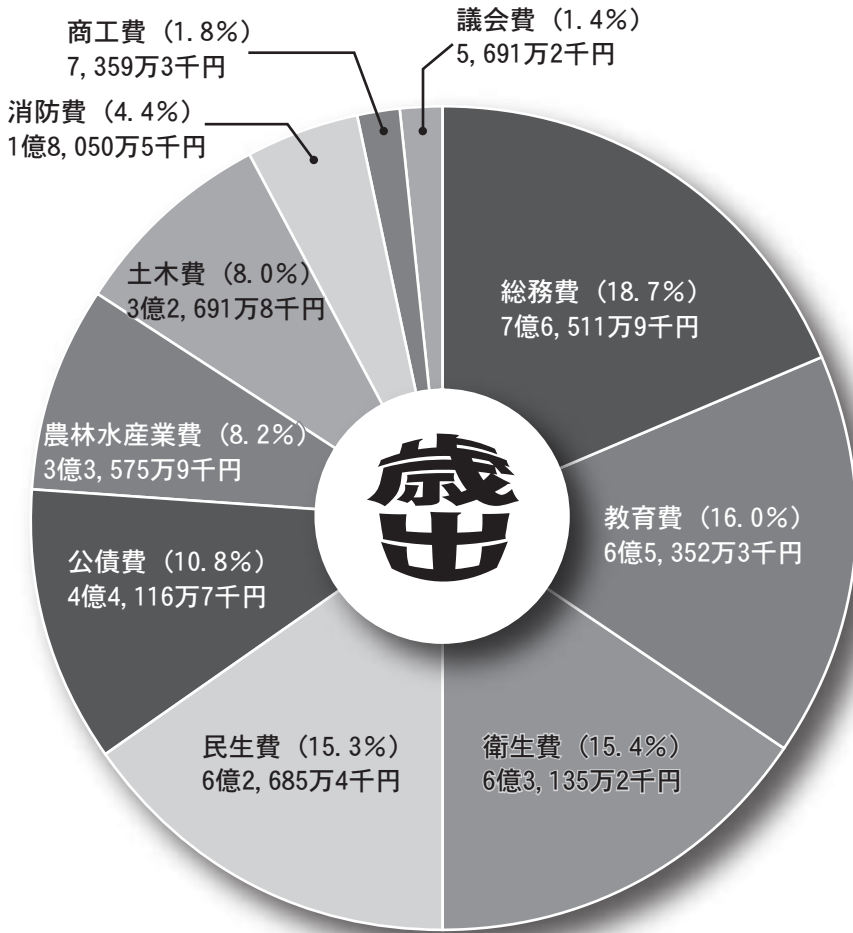
陳情  
請願

2月末日までに受理された陳情1件の内1件は、3月議会定例会（4日）に所管の常任委員会へ付託・審議されました。

■表 常任委員会における審査結果一覧

受理番号	件名	提出者	内容	結果
1号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求めるための陳情	群馬県労働組合会議 議長 五十嵐弘幸	全国一律最低賃金制度実現による最低賃金の引き上げと、中小企業支援の抜本的拡充のため、国へ意見書の提出を求める陳情	採択 (意見書の提出)

一般会計歳出



一般会計

明るく活力ある  
町づくりの実現



▲町長施政方針

令和3年度一般会計当初予算

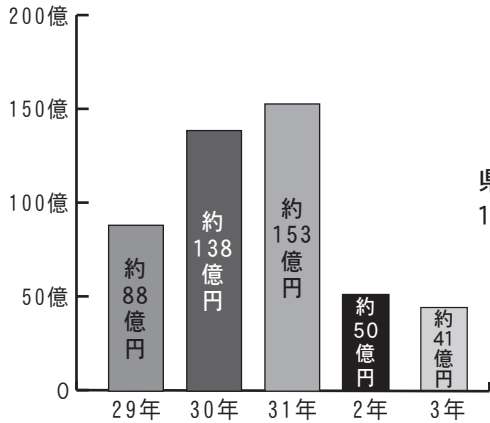
# 40億9,330万3千円

前年度より9億6,051万4千円 (減)

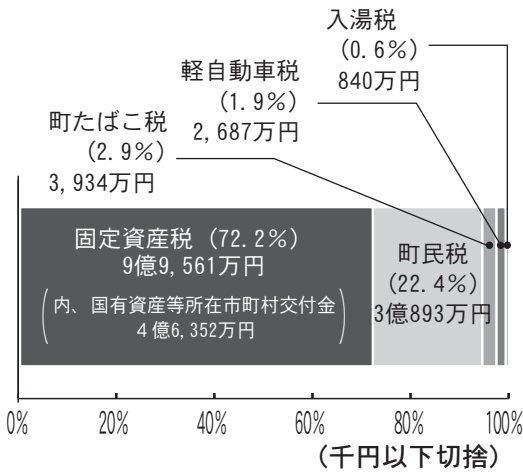


3月18日定例会最終日に、令和3年度各会計予算を可決しました。今回可決となった一般会計当初予算は約41億円。予算使途が限定される7特別会計や水道関連2事業会計は、約20億円となっています。町長施政方針のテーマとして掲げている「生きる力を育む町」をスローガンに、多様な雇用の創出や人との交流、子育て、暮らしやすい町を目指す予算となっています。

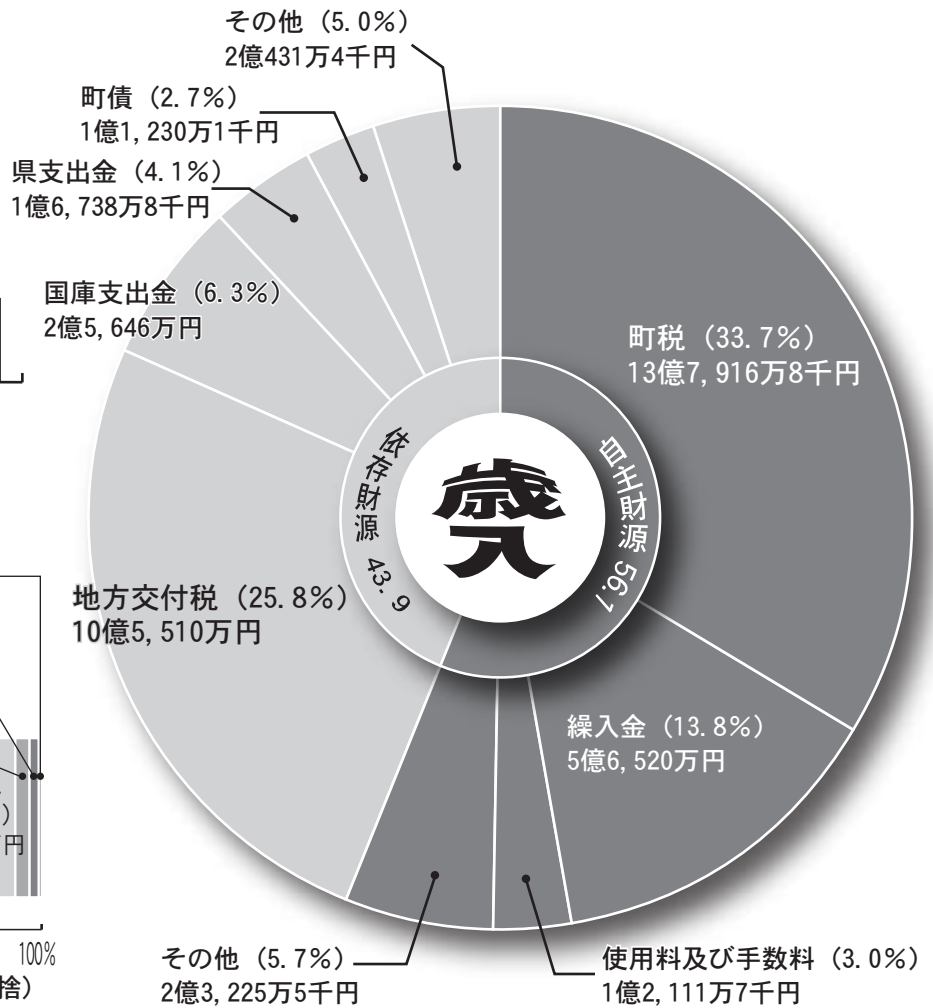
■ 一般会計予算推移（概数）



■ 令和3年度町税の内訳



一般会計歳入



※項目ごとに表示しているため、合計金額及び構成比率に差異が生じる場合があります。

特別会計

■ 令和3年度各特別会計当初予算

特別会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	7億2,222万5千円	94.3%
へき地診療所	9,024万2千円	101.8%
簡易水道事業	9,365万円	99.8%
農業集落排水事業	1億362万5千円	100.1%
公共下水道事業	8,066万2千円	95.2%
介護保険	6億6,862万5千円	100.4%
後期高齢者医療	9,123万2千円	104.0%
浄化槽整備事業	526万2千円	96.7%
<b>合計</b>	<b>18億5,552万3千円</b>	<b>95.9%</b>

■ 令和3年度各企業会計当初予算

企業会計名	予算額	前年度比
浅間高原 水道	収益的収入	4,725万3千円 98.7%
	収益的支出	4,725万3千円 98.7%
	資本的支出	2,679万6千円 85.0%
北軽井沢 簡易水道	収益的収入	7,090万9千円 96.9%
	収益的支出	7,090万9千円 96.9%
	資本的収入	183万6千円 18.8%
	資本的支出	2,812万1千円 50.9%

# 町の主な事業

令和3年度の主な事業を一部紹介します。

(千円以下切捨)



**北軽井沢区内ごみ集積施設建築工事**  
(事業費：1,848万円)



**バイオマス産業都市構想策定事業**  
(事業費：650万円)

## 質疑応答

**バイオマス産業都市構想の事業内容は**

**問** 富澤議員 バイオマス産業都市構想策定事業の内容は。

地域の特色を活かしたバイオマス資源を活用

**答** 産業課長 町のバイオマス資源として

考えられる畜産の糞尿、太陽光、木質バイオマス、水力などの中で有効活用できる計画を立て地域循環型エネルギーの強化を図る。また計画策定されることで、その事業に国の補助が受けられる。

**災害時、要支援者の名簿管理は**

**問** 牧山議員 災害等に要支援者の避難

行動を支援する名簿管理

はどうしているか。  
昨年名簿作成、総務課と連携して活用

**答** 町民生活課長 避難行動要支援者の

避難行動の取組指針に基づき、昨年、要配慮者及び要支援者の名簿を作成。個人情報に配慮して有事の際に優先的に安否確認を行うため総務課と連携して名簿を活用する。その他、消防や警察等名簿を必要とする場合には、共有できるように検討したい。

**SDGs等推進事業予算の活用方法は**

**問** 黒岩議員 SDGs等推進事業予算の活用方法は。

具体的な事例を踏まえた講演会などを開催

**答** 企画政策課長 SDGsを広く普及

んに理解してもらうことが難しい。その中で講演会や勉強会、ワークショップを開催し具体的な事例を踏まえて実施したい。

**路線バス運行補助金についてどう考えるか**

**問** 黒岩議員 路線バス運行費補助金800万円について、草軽

交通の運行に問題があるという声を聞く。金額も年々増額となっているがどう考えるか。

昨年はコロナ禍が大きく影響した

**答** 総務課長 生活交通の維持確保もあるが、昨年はコロナ禍の

特殊事情が大きい。バス事業者は企業努力をしているが結果として補助金が増えている。町として経営状態を把握し連絡を密に対応する。

**農集排加入率は**

**問** 大羽賀議員 農集排加入率はどうか。

約半数が加入

**答** 上下水道課長 令和元年度末で46・

8%。令和2年度は約30%程度、主に北軽井沢で増えている。

大羽賀議員 SDGsを考えるとひとつと加入推進をお願いしたい。



### 避難行動要支援者について

⇒要配慮者の内、災害発生などに、自ら避難することが困難な者で、迅速な避難のため特に支援が必要な者。要件は、地域防災計画に定められている。



**新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業**  
(事業費：3,071万円)



**八ッ場ダム完成記念  
イベント事業**  
(事業費：341万円)



**国土強靱化地域計画  
策定業務委託料**  
(事業費：378万円)



**空き家再生等  
推進事業**  
(事業費：900万円)



## 2月全員協議会の内容を紹介します。

◎本会議前に開催された全員協議会では次の6項目について町部局より報告事項として説明があり、議員からは新年度の新規事業及び主要事業の具体的な内容などについて多くの質問がありました。またその他に新型コロナウイルスワクチン接種関連やゴミステーション設置工事関連等の質問がありました。

### 報告事項

1. 令和3年度新規事業及び主要事業の概要について
2. 光ファイバ芯線賃貸借について
3. 新型コロナウイルス感染症に対する対応及びワクチン接種について
4. 旧北軽井沢研修センター解体工事及びゴミステーション設置工事について
5. 町道の維持管理について
6. 長野原町住宅改修等助成金交付期間の延長について

## 浅沼議長 特別表彰を受賞

令和3年2月9日、全国町村議会議長会第72回定期総会にて自治功労者表彰（町村議会議員特別表彰）が行われ、本町議会より浅沼議長が表彰を受けました。大変おめでとうございます。



## 3月全員協議会の内容を紹介します。

◎本会議前に開催された全員協議会では報告事項として次の16項目について町部局より報告、説明が行われました。議員からは浅間園事業の見直しに伴う浅間園や浅間記念館の今後の運営内容や新型コロナウイルス感染症対策のワクチン接種関連、介護保険料の改定に至るこれまでの経緯等その他にも多くの質問が行われました。

### 報告事項

1. ハツ場ダムの経過について
2. 長野原町行政手続等における情報通信の技術の利用について
3. 長野原町議会議員及び長野原町長の選挙における選挙運動の公費負担について
4. 群馬県市町村公平委員会の共同設置について
5. 長野原町消防団新団長の就任について
6. 長野原町営浅間園及び浅間記念館の運営について
7. (一社)つなぐカンパニーながのはらの活動状況について
8. 西吾妻福祉病院の経過について
9. 新型コロナウイルス感染症に対する対応について
10. 介護保険料の改定について
11. 町営住宅の管理について
12. 町道路線認定及び廃止について(町道林線他1路線)
13. 令和元年台風19号災害復旧状況について
14. 第一小学校と中央小学校の閉校記念式典及び中央小学校の開校記念式典について
15. 東京2020聖火リレーについて
16. やんば天明泥流ミュージアムについて

◎次に協議事項として以下の項目について町部局より提案、説明がされました。これは川原湯温泉の源泉である新湯源泉及び元の湯源泉の無償貸与について協議され、新湯源泉は協定書に基づき無償貸与が予定されているが、元の湯源泉は使用貸借のみの契約である。しかし両源泉とも川原湯区が一体管理している状況からこの度、元の湯源泉の無償貸与についても協議を行ったところです。

### 協議事項

1. 川原湯温泉の新湯源泉及び元の湯源泉の無償貸与について

ここが知りたい!

# 一般質問

質問者	質問内容	ページ
黒岩 巧 議員	①西吾妻福祉病院組合旧六合村分負担金の見直しについて ②移住定住及び空き家対策と新たな勤務形態について	14
牧山 明 議員	①障害者のためのグループホーム設置に向けた手順は ②SDGs バイオマス産業都市構想について	15
星河 明彦 議員	①長野原町の地域公共交通のビジョンについて ②ハッ場ダムを利用した地域活性化と来町者の満足度向上について	16
浅井 直輝 議員	長野原町の小中学校の不登校について	17
大羽賀 進 議員	SDGs バイオマスについて	18
入澤 信夫 議員	新型コロナウイルス感染症対策について	19

※紙面の都合により要約・省略などの編集を行っておりますのでご了承ください。  
※アクリルパーテーションを設置しているため、写真によりマスクを外しています。

## 議会傍聴のご案内

### あなたも議会を傍聴しませんか？

議会定例会や臨時会の様子はどなたでも傍聴できます。（本会議前に開催される全員協議会も傍聴可能となりました。）傍聴される際は議会開催日に議場までお越しいただき、受付票に必須事項を記入した後、受付箱に投函して傍聴をお願いします。なお開会時間は開催日より異なり「くらしのカレンダー」などで掲載している日程も変更となる場合があります。

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、手指消毒、検温、傍聴人数の制限の協力をお願いしております。

また、平熱を上回る発熱のある方、体調のすぐれない方、せき、くしゃみの症状のある方には、傍聴をご遠慮いただいております。

ご不明な点は、長野原町議会事務局（☎0279-82-3019）までお問い合わせください。

YouTubeで議会の様子を録画配信中!



視聴はこちらから

臨時会を  
開催します

令和3年

5月11日(火)

次回定例会は…

令和3年6月定例会

9日(水)

17日(木)



① 西吾妻福祉病院組合旧六合村分  
負担金の見直しを

② 移住定住・空き家対策・新たな勤務  
形態についての今後の展望は

① 今後、中之条町と協議をして行きたい  
② 町の自然と住環境の良さをアピールし  
推進して行く

問

① 西吾妻福祉病院  
組合の負担金負担

率は長野原町（50%）、  
嬭恋村（24・1%）、草  
津町（17・3%）、中  
条町（旧六合村分8・  
6%）の4ヶ町村で構成  
されており、本町の負担  
金は令和2年度当初予算  
で2億5,321万円と  
大きな負担となっている。  
更にこの負担金とは別に  
平成11年に旧六合村と長  
野原町で覚書が交わされ、  
平成5年に開設した六合  
温泉医療センターの特殊  
事情を考慮し六合村の負  
担分の内5%分（年間約  
1,000万円）を長野  
原町が六合村に支払うこ  
ととなっている。しかし  
現在の六合温泉医療セン  
ターは当時と状況が異な



り考慮すべき特殊事情が  
無くなった状態であるの  
で現在、中之条町へ支  
払っている旧六合村の負  
担分は支払う必要が無い  
と思うが、町の考えと今  
後の方針は。  
② 町長の施政方針の政  
策軸1の「もっと人が交  
流しやすくする」の中で  
今年度より実施する空き  
家再生等推進事業による  
移住定住及び空き家対策

と政策軸2「もっと雇用  
を創出する」は別個のも  
のでなくお互いに連携す  
ることにより大きな効果  
が期待できる施策と思う。  
コロナ禍でリモートワー  
ク等勤務形態が変わり、  
増えている中で町として  
この状況をどう捉え、ど  
のように取り組んで行く  
のか今後の展望を伺いた  
い。

答

町長 ① 平成11年  
に旧六合村と長野

原町で交わされた覚書の  
内容については議員のご  
指摘のとおりである。六  
合温泉医療センターは老  
人保健施設「つつじ荘」  
を管理運営してきたが、  
昨年9月より休止状態と  
なっている。現在の医療  
センターは一般診療と歯  
科のみであり、同じく議  
員ご指摘のとおり覚書に  
ある六合温泉医療セン  
ターの特殊事情について  
は影響が無くなったと考

えられるので今後、負担  
金について中之条町と協  
議して行きたい。

② 現在のコロナ禍にお  
いて、テレワークやリ  
モート会議が普及し遠隔  
地で仕事をすることが特  
別なことではなくなった。  
今後、空き家再生物件の  
紹介で移住相談会等に参  
加する際には、リモート  
ワークやサテライトオ  
フィスとワークেশيون  
等、新たなワークスタイ  
ルの二地域居住について、  
長野原町の自然と住環境  
の良さをアピールし、推  
進して行きたい。



ここが知りたい！  
一般質問



まきやま あきら  
牧山 明 議員

①障害者のためのグループホーム設置に向けた手順は

②SDGsのバイオマス産業都市構想にエネルギーと食料の自給を

①既存の施設を利用し、令和4年の運営開始を目指す  
②地域の特性を活かしたエネルギー施策を行う

問

①新年度の施政方針のなかで、障害者を持った子ども達が自立して共同生活が出来るためのグループホームの設置について述べられているが町長の考えている設置までの手順を具体的に伺いたい。②SDGsの維持可能な開発のゴールを目指す時、エネルギーと食料の自給は欠かすことと出来ない目標と考えるが長野原町もこの点を含めて取り組むべきと思うが町長の考えを伺いたい。



答

町長 ①(社福)チャレンジドらいふとグループホーム支援の在り方について協議を重ねた中で既存の施設を利用することで検討が進んでいる。具体的には大津の町営坪井住宅を関係者と協議して賃貸借契約を行い改修を行った上で令和4年の運営開始を目指している。

②エネルギーと食料自給はSDGsの目標達成に貢献する重要な課題のひとつと思う。バイオマス産業都市構想の策定を行うことにより高原野菜や北軽井沢の牛乳のブランド力向上に繋がると思う。また地域の特性を活かしたエネルギー施策に

問

も取り組んで行きたい。

バイオマス産業都市構想であるが現在、エネルギーの自給については畜糞を利用したバイオマスプラントの計画などがあるが、これは畜産農家が独自で行う計画である。構想を町が策定するからには、町が積極的に関わった構想にしてほしい。また食料自給についても現在、町内には荒廃した田んぼが目立つがこうした農地の再生についても構想に組み入れてもらい多くの人が恩恵を受けられるような構想にしてもらいたい。

答

町長 SDGsの根本的な考えは、我々が今、自分たちの子や孫達のために何が出来るかを考えることである。地球温暖化を招く要因のひとつに世界中で営まれている酪農業を挙げると

者もいるが、酪農業は以前より長野原町の基幹産業であり町の経済と生活を支えてきた。酪農業では家畜の糞尿の問題は以前から大きな課題のひとつであったが、この糞尿をエネルギーや野菜農家の肥料として循環させることが出来たら素晴らしいと思っている。そのためにも今、バイオマス産業都市構想の策定が必要であると思っている。





# ①長野原町の交通サービスビジョンは

## ②水陸両用車の同時2台運行を



ほしかわ 星河 明彦 議員

### ①検討組織の立ち上げを行い関係機関、関係者と協議したい ②湖面利用ルールに従い安全を最優先し、慎重に検討したい

#### 問

①現在、長野原町で行っている外出

支援バス・福祉バスの運行、移動販売事業など交通弱者への対応を行っているが町民の満足度はまだまだ低いと思われる。今後、公共交通サービスの維持・確保が厳しさを増し、高齢者の運転免許証の返納が年々増加するなど地域の暮らしと産業を支える移動手段の確保が重要となる。国土交通省では「地域公共交通計画策定」を推進しているが長野原町全体としての交通サービスのビジョンを伺いたい。

②八ッ場ダムが完成した昨年度はコロナ禍であったが多くの観光客が訪れた。特に水陸両用車

の人気は高く連日全便が満席となる日が続いた。反面遠方から訪れた人で乗車チケットを購入出来ず憤慨して帰る人もいたとのことである。本年度も水陸両用車の乗車を目的に多くの観光客の来町が予想されるが水陸両用車を同時に2台運行してはどうか。

#### 答

町長 ①第二期長野原町まち・ひと・しごと創生総合戦略の「だれもが暮らしやすいまちづくり」の中で、各種支援事業を行っているが近年の急速な少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化により公共交通の維持が難しくなってきた。一方で、高齢者

や児童生徒・障害のある方の移動手段の確保が喫緊の課題となっている。今後検討組織を立ち上げ関係機関及び関係者と協議調整を図り問題解消に努めたい。

②新年度の水陸両用バスの運行に当たっては予約乗車について日本水陸両用車協会に申し入れを行い予約による乗車が可能となるようにしたい。水陸両用バスの2台同時運行については、現在の湖面利用ルールで安全に運行出来るかの検証が必要であり、新たな動力船の導入については関係者の意見を聞きながら慎重に進める必要があると思う。

#### 問

町の交通サービスビジョンの策定は、重要なことと考えるが、この中にデマンド交通・

自家用車の有償旅客運送の導入、学校統合に伴う

#### 答

町長 現在、町内にある交通事業者、関係交通機関と町が連携して町の交通ビジョンを考える協議会を立ち上げ検討することは重要なことと思う。また、過疎地域に指定される計画に対して交通対策は明記したいと思っている。湖面利用については新年度で予定している全てのアクティビティが揃うことになるが安全面を最優先に湖面が利用出来るようにしたい。

スクールバスの有効活用、福祉バス・外出支援バスの利用条件の見直しなどの検討や、湖の駅丸岩に水陸両用バスや他のタイプの水陸両用車の展示なども行ったら集客に繋がらないか。

ここが知りたい！  
一般質問



## 不登校児童・生徒に対する町の対策は

### 「いじめ防止子ども会議」の開催等で児童生徒の自主的な取り組みを実施

**問**

不登校生徒の人数は全国的に増加傾向にある。中でも中学生は平成19年度をピークに一時的に減少したが平成25年度を境に一気に増加している。長野原町でも最近不登校の生徒が多くなっていると感じているが、町としてどのような対策や対応をしているか伺いたい。

**答**

**教育長** 長野原町の児童生徒はいる現状の中で町では直接、児童生徒と関わりのある学校での対応が中心となっておりスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、場合によっては吾妻教育事務所のスパーバイザーの活用によ

る専門家のきめ細やかな相談・指導が行われており、また担任等による家庭訪問、電話連絡等を行っている。町教育委員会では毎年「いじめ防止子ども会議」を開催し、いじめ防止に向けた児童生徒の自主的な取り組みを実施している。今後も学校が中心となり不登校児童生徒に寄り添った指導等をするともに教育の確保等をしていきたい。



**問**

長野原町の不登校児童生徒の割合は一部の学校では10パーセントと高い数字がある。原因は様々考えられるが今の現状では学校だけの対応では不可能であると思う。そこで学校・家庭・関係機関が連携した地域ぐるみのサポートシステム、教育支援センター・親子で行けるフリースクールなどの整備は出来ないか。

**答**

**教育長** 教育支援センターは場所・人材が必要となるが今後設置を検討していくことは大事なことだと思ふ。吾妻郡内の町村でも中之条町では適応指導教室として3年程前に立ち上げ、高山村では教育支援センターを村内施設内に設置するなどしている。また設置に向けた準備を始めている町村もあると聞いている。しかし設置検討に当たっては学校数が多

いと各学校間の調整作業に時間を要する課題があるが、現在学校統合を進めている長野原町にとっては設置を検討する良い機会であると思つている。子ども達の人数が少なくなつたが、今後も一人でも多くの子ども達を救えるようにしたいと思つている。





## 町民へSDGsの取り組みの重要性の説明を



おおはが すすむ  
大羽賀 進 議員

### ゴミ分別をテーマに懇談会を実施し、周知する

#### 問

八ッ場ダムが完成し一般会計予算も漸く本来の長野原町の予算規模となり、本年は町長の目指すオール長野原で町づくりをする第一歩となる重要な年に位置付けられると思う。町長の施政方針について何うがSDGsの取り組みとしてバイオマス産業都市構想を策定することであるが、SDGsの取り組みの重要性を町民に分かり易く説明をすることが大事であると思うが町長の見解は。またバイオマス産業都市構想策定について具体的な説明を伺いたい。

八ッ場ダムが完成し一般会計予算も

#### 答

町長 SDGsを町民に理解してもらうために新年度は町民を対象にゴミ分別をテーマに懇談会を計画しており幅広く周知していきたい。バイオマス産業都市構想策定については、町内で活用可能な木質や家畜排泄物、そして最近問題視されている食品廃棄物などがバイオマスの原料として活用できると考



えている。また、この構想でどのようなバイオマス原料を製品やエネルギーとして活用することが町の将来の発展に繋がるかをあらゆる角度から検討を行い構想策定することで、国の補助事業を環境整備に活用することが可能であるため策定にあたっては関係者からの意見も取り入れて行きたいと考えている。

#### 問

SDGsは国連で採択された2015年〜2030年までの達成目標が示された持続可能な開発目標である。これを地域に当てはめ地域で何が出来るか説明をする時に、例えばゴミを正しく分別するなど町民の意識を高めるために、特に環境問題に精通した人に詳しく説明をしてもらうことがベストであると思う。そこで新年度は環境省から講師を招いて

#### 答

町長 環境問題を考えて場合、地域に於いて真剣に環境問題を語れる人材を一人でも多く育てて行くことが大切だと思う。施政方針は全てSDGsに繋がる施策となっている。今回のコロナウイルスや近年の自然災害は環境破壊による自然界からの警鐘であると思う。環境問題の重さを真剣に考えられる人をこれからも育てて行くことに力を注いで行きたい。



ここが知りたい！  
一般質問



いりさわ のぶお  
入澤 信夫 議員

# 町におけるコロナ感染対策の 今後の支援策とPCR検査状況は

交付金等を活用した支援の実施を行う  
PCR検査は福祉病院と診療所で600件超

## 問

町では、コロナ感染症対策として今まで商品券の支給、子育て支援、事業継続支援などを行ってきたが、支援が行き届かない町民も居ると思う。こうした町民に対しての今後の支援策を何か考えているか。また感染が疑われる方の病院や保健所での対応やPCR検査の状況を伺いたい。

## 答

町長 新型コロナウイルス ウイルス感染症対策では、今まで様々な支援策を講じてきた。特に商品券事業については町内での需要が大きいため、コロナで疲弊した町民や町内事業者に好評であったと認識している。また町内でのPCR検査については、西吾妻福祉病院とへき地診療所で実施され検査数は、併せて600件を超える。また濃厚接触者に対し一定期間自宅待機となるため保健所の指示により必要に応じて買い物等の生活支援を行っている。今後とも交付金等を活用しながら新たな支援策等を講じていきたい。

## 問

町がこれまで講じてきた様々な支援策について、多くの町民が喜んでいと思う。最近では変異型ウイルスの発生などもあり、未だに終息する見通しが立っていない。今後も町内で感染者が確認された場合は心のこもった支援をお願いしたい。また感染者の濃厚接触者となった場合で自宅待機となった人は特に大変だと思うので買い物支援等は是非お願いしたい。

## 答

町長 商品券事業は一定の効果があったと思う。変異型ウイルスの広がりも気になるところであるが、今はまず町民へのワクチン接種を安全に且つスムーズに進めていくことが重要だと考える。また濃厚接触者の方への対応については本人の意思を大切にしつつ保健所の指導のもとに行政が適切に対応していきたいと思う。



役場エントランスホールのモニターで議場の様子が見られます。

暖かい日差しに心も弾む季節となりました。昨年度は、新型コロナウイルスに翻弄され、先の見えない不安に駆られました。しかし、今までのあたり前が通用しなくなったり前が通用しなくなったりも芽生え始めています。私たちは、現状をしっかりと受け止めながら変化し続けることができそうです。私たち議員の任期も折り返し地点を迎えました。こんな時こそ笑顔と希望を忘れずに町民の力を合わせ、より良い未来へ進んでいきましょう。

◎広報委員

委員長 黒岩 巧  
委員 牧山 明  
萩原 宗仁  
梶野 寛丈

いろいろ  
「やんば一万本桜プロジェクト」湖岸を彩る

八ッ場ダムを望む湖岸に綺麗な桜が咲きました。この桜は、八ッ場あがつま湖の周囲を桜でいっぱいにする「やんば一万本桜プロジェクト」によって植樹されたもので、多くの方から寄付金・募金が集まり現在までに約3,000本の苗木が植えられました。令和2年には地元有志を中心に「桜守の会」が発足し、維持管理等のボランティア活動により大切に育てられています。